

1. 第17回環境経営学会定期総会が開催され、議案は提案通り承認されました。

(1) 日時：(第1日) 5月27日(土) 12:00~12:25

(2) 会場：日本大学商学部砧キャンパス 3号館中講堂

(3) 主要な議案

1) 平成28年度事業報告と決算報告

2) 監査報告

3) 平成29年度事業計画と予算

4) 役員的人事

5) 環境経営学会定款の改定

(4) 任期満了を迎えた役員的人事については、28名の理事が選任され(再任25名、新任3名)、2名の監事が選任(いずれも再任)されました。

また、会長に後藤敏彦氏、副会長に川村雅彦氏、宮崎正浩氏、村井秀樹氏が選任(いずれも再任)されました。

承認された新執行体制は学会の当ウェブページをご覧ください。

2. 2017年度研究報告大会が盛会裏に閉幕致しました。

2017年度研究報告大会は、去る5月27日(土)、28日(日)の両日にわたり日本大学商学部砧キャンパスにて開催され、参加者は会員や一般、日本大学の学生などで230名に達し、一般公開シンポジウム、個別研究発表、シンポジウムなどを熱心に聴講され、学会の年間最大のイベントに相応しい充実した大会となりました。

☆第1日目の一般公開シンポジウムでは、後藤会長、村井実行委員長の挨拶の後、名古屋大学大学院の高村ゆかり氏による「パリ協定の意義とビジネスへのインパクト」と題するご講演、及びコニカミノルタ株式会社環境経営・品質管理部の高橋壮模氏による「コニカミノルタの環境経営～ステークホルダーと共に環境課題を解決し事業成長を図る～」と題するご講演が行われました。いずれのご講演も、聴衆に大きな感銘を与えました。(なお、ご講演内容の詳細は、学会誌「サステイナブルマネジメント第17巻」(2018年3月発行予定)に掲載の予定)

また第2日目には、山本良一特別顧問(東京大学名誉教授)から「エシカル消費と倫理原則」と題してご挨拶がありました。

☆ 個別研究発表は、13件行われ、社会人院生及び35歳以下の発表者を対象とする審査で、最優秀賞に長谷川浩司さん(関西大学大学院)、優秀賞に林寿和さん(ニッセイアセットマネジメント)が選ばれ、最終日の表彰式にて表彰されました。

☆ シンポジウムは、学会の委員会活動を中心に4件行われました。

- ☆ 2016 年度学会賞は、長谷川直哉氏（法政大学大学院教授）の編著「企業家活動でたどるサステイナブル経営史～CSR経営の先駆者に学ぶ」に対して学術貢献賞が授与されることが先の理事会にて決定され、最終日の表彰式にて表彰されました。
- ☆ 研究報告大会「報告論文（要旨）集」（基調講演・特別顧問挨拶スライド、個別研究発表・シンポジウムプレゼン要旨を収録）は、残部がありますのでご希望の方は事務局までご一報ください（一部 2,000 円）。
- ☆ 2017 年度秋季研究報告大会は、2017 年 11 月 19 日（日）午後、大阪産業大学梅田サテライトキャンパス（[大阪市北区 1-1-3 大阪駅前第 3 ビル 19 階](#)）にて開催すること、および 2018 年度研究報告大会は、2018 年 5 月（日時未定）に、法政大学市ヶ谷キャンパスにて開催することが決定しました。
- ☆ 最後に、会場をご提供いただいた日本大学商学部を初め、講師の先生方、発表者・参加者の皆様、お手伝いの皆様、及び実行委員会各位に心から御礼申し上げます。

以 上